

第3回 岩手の暮らし部会における主な意見等

- ・ 「幸福」の考え方が人それぞれであるがゆえに、県民が共感できる「理念」（長期ビジョン第2章）にすべき
- ・ 自助、共助、公助（権利擁護と個々の意思決定）のバランスのとり方が大事（生まれてから亡くなるまで、どんなライフスタイルでも）
- ・ 自然環境は、保全（守る）だけではなく、再生していくことも必要
- ・ 情報格差対策として、県主催のセミナー等はネット配信するなど、現地に行かなくても情報入手できる方策を進めるべき
- ・ 財源やマンパワーが限られている中、政策の優先順位をつけるべき
- ・ 総合計画の有効性と実効性を高める